

1年生の生活の様子

1年担任 村上 恵理

大東小の仲間入りをして、早いもので二か月が経ちました。27名の元気いっぱいな1年生は、学校生活にも慣れてきて、勉強に運動にと日々頑張っています。

入学した頃から“どん”と構え、新しいことにワクワクしながら取り組んでいる子供たち。「みんなで勉強する」ということを意識しながら過ごすことが少しずつ上手になってきました。また、次の授業に間に合うように時間を意識して行動することや、一人一つの朝顔お世話、日直・係・当番活動など、できることが毎日たくさん増えています。

子供たちのあふれるパワーで、1年生の教室はいつも活気でいっぱいです。これからが楽しみです。

保健指導について

養護教諭 保科 愛

今年度は4月より感染症予防対策をしながら定期健康診断を実施しています。保護者の皆様には年度初めの書類の提出などご協力をいただきありがとうございました。

4月の身長・体重の計測時には保健指導を実施しました。「保健室ってどんなところ?」「早寝・早起き・朝ご飯」「生活リズムを整えよう」「感染症予防」について各学年に応じて保健指導をしました。

まだまだ感染症予防対策をしながらの生活が続いています。感染症にかからないためにうがい、手洗いなどの予防はもちろん、免疫力を高めることもとても大切なことです。早寝、早起き、バランスの良い食事をしっかり摂り規則正しい生活を心がけることが必要です。自分でできる感染症予防をみんなで行い、元気にこの時期を乗り越えたいと思います。

代かき・田植えについて

5年担任 高久 直

5年生は総合的な学習の時間に米についての学習をしています。その一環として、地域の方のご協力とご支援の下、学校園の田で米づくりを行っています。代かきや田植えなど、普段の生活ではなかなか体験することができない作業に子供たちは楽しそうに取り組んでいました。米づくりの大変さの一端を味わい、食べ物を大切にしたいといった気持ちや、貴重な経験をさせてもらった地域の方々に対する感謝の気持ちをもつことができ、大変有意義な学習になっています。

生命尊重週間について

人権担当 岩本 萌

6月14日(月)～6月18日(金)は本校の「生命尊重週間」です。期間中、6月14日(月)の全校朝会では、大森東福祉園の施設長の方をお迎えし、「生命尊重」についての講話をしていただく予定です。また、各クラスにおいては「生命尊重」をテーマに道徳の授業を行います。感染症が流行する今だからこそ、児童一人一人が生命の尊さを感じ、自他の生命を大切にしようとする意識をもち、心情の成長が促されることを期待しています。ご家庭でも「生命尊重」について話題にして頂けると幸いです。